

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	2014
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.107, (2014. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-01070001--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

目次

- 1 室町期冷泉家古今学に関する一資料——三康文化研究所附属三康図書館蔵『為和秘抄』所収の古今注をめぐって—— 館野文昭
- 22 揺曳する景と心——恋情の表出と神の顕現と—— 佐藤陽
- 43 川端康成「青い海黒い海」論——「幻想と象徴」について—— 青木言葉
- 65 『三国志演義』の怒りの諸相 吉永壮介
- 85 『世説新語』の劉孝標注にみえる子部の引用書と通行本との比較研究 福田文彬
-
- 120 『老子』のテキストの変遷に関する一考察——「吾」と「我」を中心に—— 仙石航太郎
- 138 ラブレールとラファエル——19世紀におけるラブレール受容の1例—— 荻野安奈
- 161 ミシェル・ヴィユシヤンジュを読むジュネ——『スマラ』から「イビスへの手紙」へ(1) 岑村傑
- 180 ポール・クロデル『1914年降誕祭の夜』——鎮魂の劇として—— 西野絢子
- 199 不可能性の演技——劇団三条会の「不気味な」名人芸 寺尾恵仁
- 220 ローベルト・ムージル『愛の完成』における理性と感性——現実の有意義性へ向けた努力としての「合一」 吉野泰斗
- 238 自然の言語——ゲーテの世界観とグレゴリー・ペイトソンの学問理論 糸川麻里生
- 256 革命と統一：ジュンパ・ラヒリの『低地』における抵抗の手段としての大学教育 志賀俊介
- 276 孤立する騎士の系譜：ボッカッチョの『フィローコロ』とチョーサーの『トロイルスとクリセイダ』 趙泰昊
- 292 法的安定性及び柔軟性とカテゴリー化 和氣直子